

第 48 回ドライコーティング研究会 報告書

一般財団法人 近畿高エネルギー加工技術研究所

日時 平成 28 年 11 月 18 日 (金) 13:30 ~ 16:45
会場 尼崎リサーチ・インキュベーション・センター
(ARIC) 2 階 会議室 1~3

参加 41 名

内容

1. 開会あいさつ

一般財団法人 近畿高エネルギー加工技術研究所
所長 牛尾誠夫 氏



2. 講演

(1) DIS 段階を迎えた DLC 膜分類 ISO 規格と X 線吸収分光による構造解析

兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 工学研究科材料・放射光工学専攻

教授

神田一浩 氏

DLC (Diamond-like carbon) 膜の国際標準化プロジェクトの状況、DLC の諸特性を調査する ACTION2006 を初めとした産官学連携の DLC 研究会による取り組み、および、兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 放射光施設「NewSUBARU」の産業用分析ビームライン紹介などがあった。

(2) プラズマ表面改質膜の残留応力測定と機械的諸特性について

奈良県産業振興総合センター 生活・産業技術研究部 機械・計測・IT グループ

統括主任研究員

三木靖浩 氏

優先配向した窒化チタン (TiN) や酸窒化クロム ($\text{Cr}(\text{N}_{1-x})\text{O}_x$)、プラズマイオン注入成膜 (PBIID) 法で成膜した DLC、および、プラズマ窒化法により成膜した DLC などについて実施した、X 線や顕微ラマン分光法による残留応力測定および諸特性調査について紹介があった。

(3) 放電被覆・肉盛装置及びレーザー溶接機

テクノコート株式会社

顧問

後藤律夫 氏

放電被覆・肉盛装置「デポシリーズ」、パルス YAG レーザー肉盛・溶接装置、および、ファイバーレーザー肉盛溶接装置「スマートレーザー」について、原理や特長、および、動画による施工状況などの具体的な適用例の紹介などがあった。